

1. 気づき、発見、心に刺さった言葉は何ですか

- ・ 思いと行動をつなぐ言葉の大切さ 自分に不足しているので言葉を大切にしたい。
- ・ 美しい心を磨いていく日々の修行が必要常に意識付けしなければ伸びない。
- ・ 自分が勝つ姿が見えてくるまで考え抜く
- ・ 本を読んで重要だと自分が感じた点と先生の視点がずれている点も多く、著者に深く寄り添って理解する重要性を感じた。
- ・ A 4、1 枚に体系図としてまとめていただいたことで俯瞰して本全体を理解することができた。
- ・ 美しい心が羅針盤になる。経営の意志を全従業員の意志に変える。
- ・ 経営 12 カ条の体系図が非常にわかりやすく、理解が深まった。
- ・ 採算は自分の意志でつくる。
- ・ 利他の心、足るを知る
- ・ 従業員に心から共感してもらい、行動してもらうためには大義名分が不足していることに気づいた。
- ・ 二つの他力を自分のものにできているのか
- ・ 「最高の値段」「価値をどう見出すか理解してもらうか」
- ・ 企業は経営者の器以上には大きくなるしない
- ・ 経営者と従業員の目的と想いを共有することの大切さ、強い意志をもって物事に取り組むことの重要性を学ぶことができた。
- ・ 人間として何が正しいかという原理原則、この言葉は仕事を進めることにおいて様々なシーンで考える。つい妥協してしまうことがあるが、「考え抜く」ことが大事なことに気づいた。
- ・ 二木塾で教わった目標や理念の社内共有ができてないことに改めて気づいた。
- ・ 個々の従業員の皆さんとは様々な意見交換ができ始めているが、「全体へ向けてのメッセージ発信が足りてない。経営者だけでは何も前に進まず、全体で想いを共有して初めて前進できる。原点に帰って再出発したい。